

# 第 41 期 3rdQ 営業部会スピーチ

2013 年 10 月 25 日

## 『今後の展望と関西拠点の進捗』

### 1. 市況について

年初にマスコミや世間一般では、年末まではダメだろうとの予測だが私は希望的観測から夏頃回復してくれば良いと思う、と各部の部会で言って回りました。するとぼっちりその通りになってフロウエルの売り上げも 7 月から急回復しました。夏からの半導体市況回復を予測して 5 月頃にパート採用を行いました、現在の繁忙状態でまだ人手不足なため、半年という短い期間で再度パート募集をかけています。これは数年振りのことです。先日情報収集目的で某社の執行役員の方と会食しましたが、その方は年初から 9 月回復と周囲に断言していたとのことでした。某社が 9 月に回復したとなると部品発注は 7 月なので理屈に合っています。その方が今回のアップタームはもって半年だろうと予測していました。来年の春には再び落ち込む予想で、根拠は今回の繁忙は TSMC の工場建設投資だが、本格回復の材料は他に見当たらないため長くは続かないだろうとのこと。私の予想は今回も希望的観測だけれども 14 年末まで忙しすぎないくらいのアップタームが続いてくれれば良いと思っています。

### 2. 関西拠点について

現在最初に建設を決めた南彦根駅前の土地が契約難航している状況です。土地の大家は地元タクシー会社でその親が地元鉄道会社だが、ここまでは申込みにて了承が出ていました。問題はそのまま親会社の某大手鉄道会社がクリーンルームとは何なの分らず、訳の解らない物をあまり作って欲しく無いとチャチャを入れてきました。フロウエルが倒産した場合の建物撤去費用を敷金に上乗せしなければ土地は貸さないとやってきた。数千万円のインシャルコスト増となるため現実的に不可能なので、今は第二候補地だった土地の大家と商談を始めたところです。ここは地形が細長く使い勝手が悪そうなのと某大手 2 企業の工場と至近のため、求人しても大手に取られてパート人材が集まらなさそうだったので却下した経緯があります。フロウエル出入り工務店の紹介してくれた地場の設計会社に試算をしてもらったところやはり建物を建てる際の制約が多くあまり気が進まない。ということで

現在土地探しに戻っている状況です。

### 3. 賞与について

賞与原資を経常利益 1/3 から 1/4 に変更した際、私はみなさんに 1/4 にしても目標 7 か月支給と申し上げました。これは、年間売上 X 億円を達成し、規模の経済が発揮されて中期経営計画の目標である経常利益 Y%を越えれば、来年の新人 8 名分の人件費アップを計算に入れてもギリギリ 7 か月支給が可能です。今期の売り上げは目標額を大きく超える予想ですが、冒頭お話した通り来季 3rdQ まで繁忙期が続けば、前中期経営計画からペンディングになっている Z 億円を達成できるでしょう。来季これを達成すれば、今中計最終年の 43 期 X 億円が射程に入ります。以前は出荷管理部の部門長が年商 X 億円は設備のキャパがもたないと言っていたのですが、今季の繁忙を何とかこなしてみても、X 億円までならばギリギリいける自信がでてきたとの事です。みんなで頑張って賞与 7 か月を実現させましょう。

宜しくお願いします。